

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ゼン・スピリット	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.051	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ゼン・スピリット

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：ゼン・マスター

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

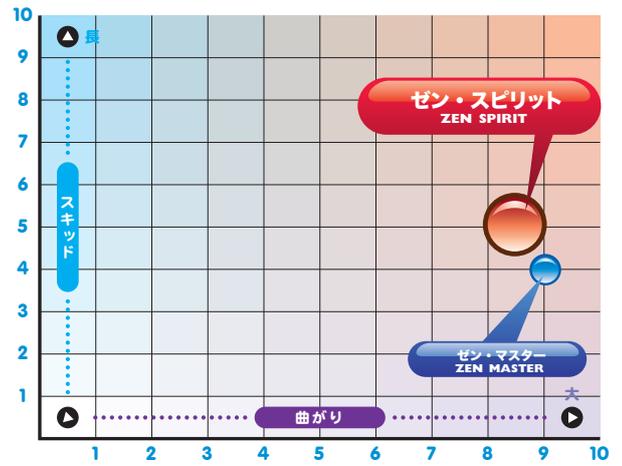
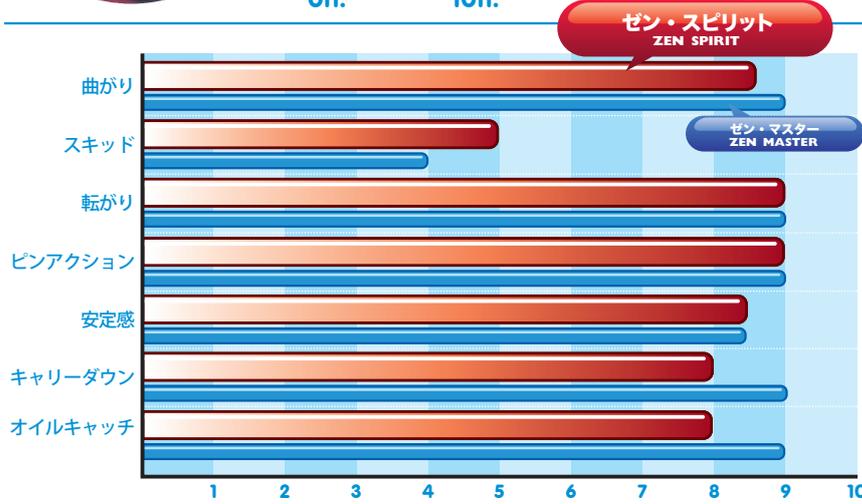
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

初代ゼンはパフォーマンスが見る者を引きつける魅力が高かったこと、またPBA選手が目玉のボールとしてSNSにあげたことが起爆剤の一つとなり、発売当初よりも時間の経過と共に評価が高くなっていき、多くのユーザーがゼンを求めるも、その時には在庫が尽きている状態でした。

その後、ソリッドタイプのゼンマスターを発売し、ゼンの新たな魅力を皆さんに感じて頂きました。今回のゼン スピリットは多くの皆様が初代と同じパール素材のゼンの復刻を望む中、同じS77 レスポンス パールとメディテイト シンメトリック コアの組み合わせで数種類テストを行い、今までのゼンには無いパフォーマンスをゼン スピリットに求め、走りときれを強調させるスペックで発売致します。今回皆さんが一番注目して欲しいことは、今回のゼン スピリットは、初代ゼンと同じS77 レスポンス パールの領域であっても添加物の調整で走り重視させてドライエリアのキレを開発コンセプトに出来た事でしょう。明らかにバックエンドの動きはメリハリ感が強調され、幅が取りやすくなりました。また走りが強調されたことでメディテイト シンメトリック コアの持つ力強さがバックエンドに集約され、よりパワフルなゼン スピリットの性能を感じて頂けると思います。ゼン スピリットは日本独自の目線で性能を調整したことがより日本人が扱いやすい理由であり、国際的な製品ならではの日本のコンディション事情に合わせた ゼンを堪能して頂けると思います。

私のイメージでは初代ゼンはキレルというよりは止まってくれる性能で、コンディションに合わせてやすいイメージがありましたが、ゼン スピリットは一回曲がってからさらにキレ込む力強さもあります。パール素材ではありますが、反応が良いボールですので幅を取るラインでは重宝するでしょう。

特記事項

S77 レスポンス パールの添加物調整でキレを強調させたスペックで発売されるゼン スピリットは、日本のコンディションで抜群の運動性能と力強いバックエンドを魅せるボールです。